

特別企画

訪問看護の 有害事象

事故、ヒヤリ・ハット、感染症は
どのくらい発生しているのか

訪問看護従事者が経験する事故

柏木聖代

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
ヘルスサービスリサーチ看護学分野 教授

▶P226

訪問中、利用者に発生する有害事象

森岡典子

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
ヘルスサービスリサーチ看護学分野 准教授

▶P232

訪問看護の中で生じる医療事故やヒヤリ・ハット、感染症などの有害事象。皆さんの事業所においても、事故報告や予防対策の取り組みは行っていることでしょう。

しかし、実は「事故（ヒヤリ・ハット）」に定義はなく、報告基準も自治体間で統一的なものは存在しません。報告されるべき感染症に関しても、その種類や範囲について明確な定義はないようです。これはつまり、訪問看護の有害事象について全国規模の発生状況を把握するのは難しい実態があることを意味します。

特別企画「訪問看護の有害事象」では、こうした訪問看護の有害事象をめぐる現状について解説。その上で、日本の訪問看護事業所における有害事象の発生状況や関連要因を把握しようと試みた研究についてご紹介いただきました。事故の発生が多くなる訪問看護事業所の特徴なども見えてきます。